

成果の説明書

| | |
|--|-------------|
| (氏名) 福間 聡 | (学部) 地域政策学部 |
| 1 重要事項 | |
| A. 研究 (論文) | |
| (1)"Meaningful Work, Worthwhile Life, and Self-Respect: Reexamination of the Rawlsian Perspective on Basic Income in a Property-Owning Democracy" <i>Basic Income Studies</i> , Vol. 12: 1, June 2017 | |
| (2)「人生の意味と幸福——労働の終わりにおいて」 『地域政策研究』 20(1) 15-33 2017年8月 | |
| B. 科学研究費 科学研究費助成事業基盤研究 (C)「働くことの意味と所得保障政策との規範的な関連性の検討」研究期間: 2014年4月 - 2018年3月 代表者: 福間聡 | |
| 2 その他の事項 | |
| C. 社会貢献 (1) 非常勤講師 慶應義塾大学大学院文学研究科 2017年4月~9月 東北大学文学部 2017年10月~2018年3月 | |
| D. 受賞 2017年6月 The 2016 Basic Income Studies (BIS) Essay Prize | |
| 3 次年度以降の計画・抱負 来年度は、「非理想的な倫理理論とは何か」というテーマを軸に、研究・教育活動に邁進したい。 | |